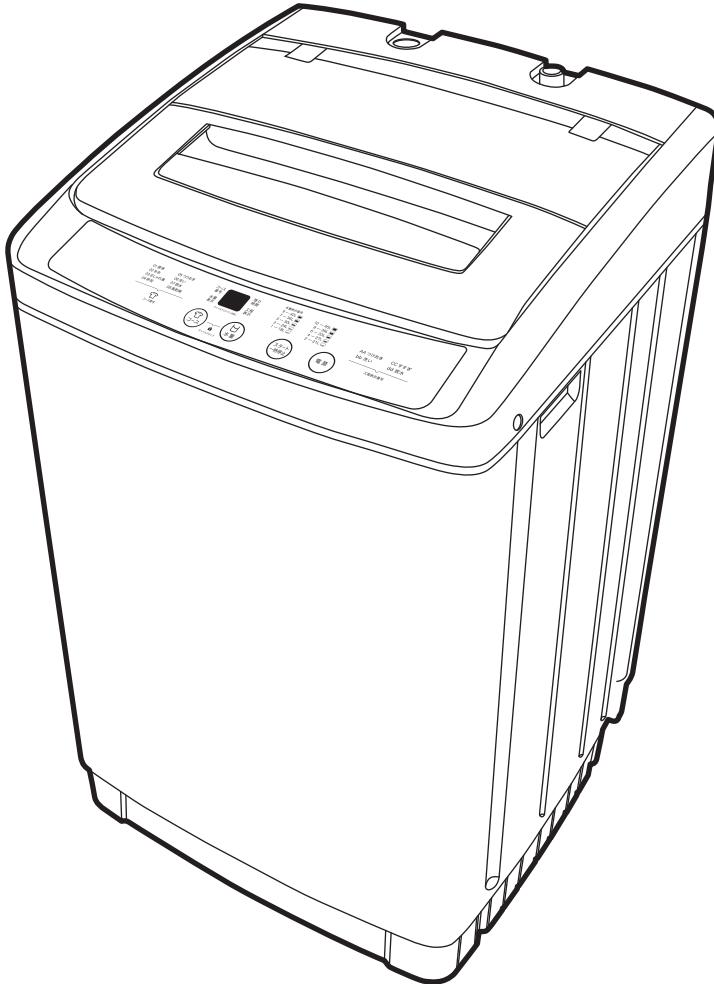


取扱説明書

全自動洗濯機 5kg
(ホワイト/ダークグレー)

AS-WM50WT-100/AS-WM50DG-100



安全上のご注意	P.1
使用上のお願い	P.6
各部の名称	P.7
ご使用前の準備と確認	P.9
使用方法	P.15
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	P.21
保証とアフターサービス	P.22
保証書	P.23
困ったときは	P.24
仕様	P.29
お問い合わせ	巻末

- このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 「取扱説明書」(本書)をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 - 本書には「保証書」が含まれております。大切に保管してください。
 - ご使用される前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
 - この商品は海外ではご使用になられません。

FOR USE IN JAPAN ONLY

家庭用

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害と財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明



危険

「死亡または重傷を負う可能性が高い内容」を示します。



警告

「死亡または重傷^{※1}を負う可能性がある内容」を示します。



注意

「軽傷^{※2}を負うことや、物的損害^{※3}が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明



中の絵や近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。



中の絵や近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。



中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

※1:重傷とは、失明やけが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

※2:軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要しないけが・やけど・感電などをさします。

※3:物的損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどにかかる拡大損害をさします。

安全上のご注意(つづき)

⚠ 警告

電源や電源プラグ・コード



禁止

電源や電源プラグ・コードは、

- ・傷んだものは使わない。
(事故防止のため使用を避け、販売店または弊社お客様相談窓口へお問い合わせください)
- ・束ねない、無理に曲げない。
- ・傷付けない、加工しない。
- ・重いものをのせない、挟み込まない。
- ・引っ張らない、ねじらない。
- ・コードを持って抜かない。
- ・ぬれた手で抜き差ししない。
- ・緩んだコンセントは使わない。(感電・ショート・発火の原因)



指示

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

- ・感電・ショート・発火の原因になります。



指示

交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う

- ・他の器具と併用すると異状発熱による火災の原因になります。



指示

電源プラグはコンセントに確実に差し込む

- ・火災・感電の原因になります。



指示

定期的に電源プラグを乾いた布で拭く

- ・火災の原因になります。

据付け



禁止

浴室など湿気の多い所、ベランダなど雨風にさらされる場所、水のかかりやすい場所に置かない

- ・感電や漏電による火災の原因になります。



アース線

アースを確実に取り付ける

- ・故障や漏電のときに感電の原因になります。



指示

アース工事は販売店、または最寄りの電気工事店にご相談を

- ・工事費は本体価格に含まれません。

安全上のご注意(つづき)

⚠ 警告

使うとき



禁止

お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使わせない

お子様が遊ぶ場所に放置しない

- ・感電・火災・けがの原因になります。



禁止

子供に洗濯・脱水槽をのぞかせない

近くに台を置かない

- ・洗濯・脱水槽に閉じ込められて、感電、けが、おぼれるおそれがあります。



禁止

完全に止まるまで触れない

- ・ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くとけがの原因になります。



分解禁止

分解・修理・改造しない

- ・火災・感電・けがの原因になります。

(修理はお買い上げの販売店にご相談を)



禁止

ガソリン・灯油・ベンジン・シンナー・アルコールなどや、それらが付着した洗濯物を絶対に入れたり近付けたりしない

- ・爆発・火災の原因になります。



禁止

プラスチック部には絶対に火気を近付けない

- ・火災・変形の原因になります。



指示

異常・故障時は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜き、水栓を閉じる

- ・火災・やけど・感電の原因になります。

(お買い上げの販売店または弊社お客様相談窓口へお問い合わせください)



指示

脱水中にふた開放検知がかからない(回転中にふたを開けても止まらない)ときや、運転終了後、洗濯・脱

水槽が回転しているときは、絶対に手を入れない

ただちに電源プラグを抜き修理を依頼する

- ・けがの原因になります。

お入れの際は



禁止

本体各部に直接水をかけない

- ・ショート・感電の原因になります。



プラグを抜く

必ず電源プラグをコンセントから抜く

- ・感電やけがの原因になります。

安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意

電源や電源プラグ・コード



長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

- ・絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。

運転前の確認



水平でない場所や不安定な場所に置かない

禁止

- ・けが・水漏れの原因になります。



蛇口を開いてホースの接続を確認する

指示

- ・ねじがゆるんでいると、水漏れして水びたしなどの思わぬ被害の原因になります。



新しいホースで水道管に接続する

指示

古いホースを使用しない

- ・感電・火災・けが・水漏れの原因になります。
(ホースを交換するときは、販売店または弊社お客様窓口にご連絡ください)



確実に排水できる場所に置く

指示

- ・排水不良による漏電火災・感電の原因になります。

洗濯物・本体・周囲の壁などの損壊を防ぐために



防水性の衣類やシートは洗濯・脱水・風乾燥しない

禁止

- ・レインコート・サウナスーツ、ウィンドブレーカー・スキーウエア、ダウンジャケット・理容用クロス・ウエットスーツ、オムツカバー・自転車、自動車などのカバー、寝袋・防水シーツ・防水エプロンなど(水が抜けないため)



毛布など大物は、折りたたんで重ねた状態で入れない

禁止

- ・洗濯中に固まりやすいため脱水中に異常振動を起こし、転倒によるけが、本体・壁・床などの損壊、水漏れの原因になります。
(17ページをご確認のうえ毛布洗いネットを使用して正しく入れてください)



カーペットやカーペットカバーは洗濯・脱水・風乾燥しない

禁止



用途外には使用しない

禁止

洗濯機本体の用途以外のものを洗ったり、脱水しない

- ・異常振動を起こし本体損壊やけがの原因になります。

※衣類の取扱い表示をご確認ください。

※異常振動が起こった場合、安全装置がはたらきますが、槽が高速で回転しているときはすぐに止まりませんのでご注意ください。

安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意

温度に注意



温水を使用する場合は、50°C以上のお湯は使用しない

給湯器とつながない

- プラスチックが変形し故障の原因になります。

運転後の確認



必ず蛇口を閉じる

指示

- 万一の水漏れ防止

その他



上にのぼったり重い物をのせたりしない

禁止

- 変形・破損により、けがをする原因になります。



運転中は本体の下に手足を入れない

禁止

とくに置台などを使用すると、床面とのすき間が大きくなります

- 回転部などがあり、けがや感電の原因になります。



ロックされたふたを無理に開けない

禁止

- ふたやロック機構部が破損の原因になります。



廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す

指示

- けがの原因になります。

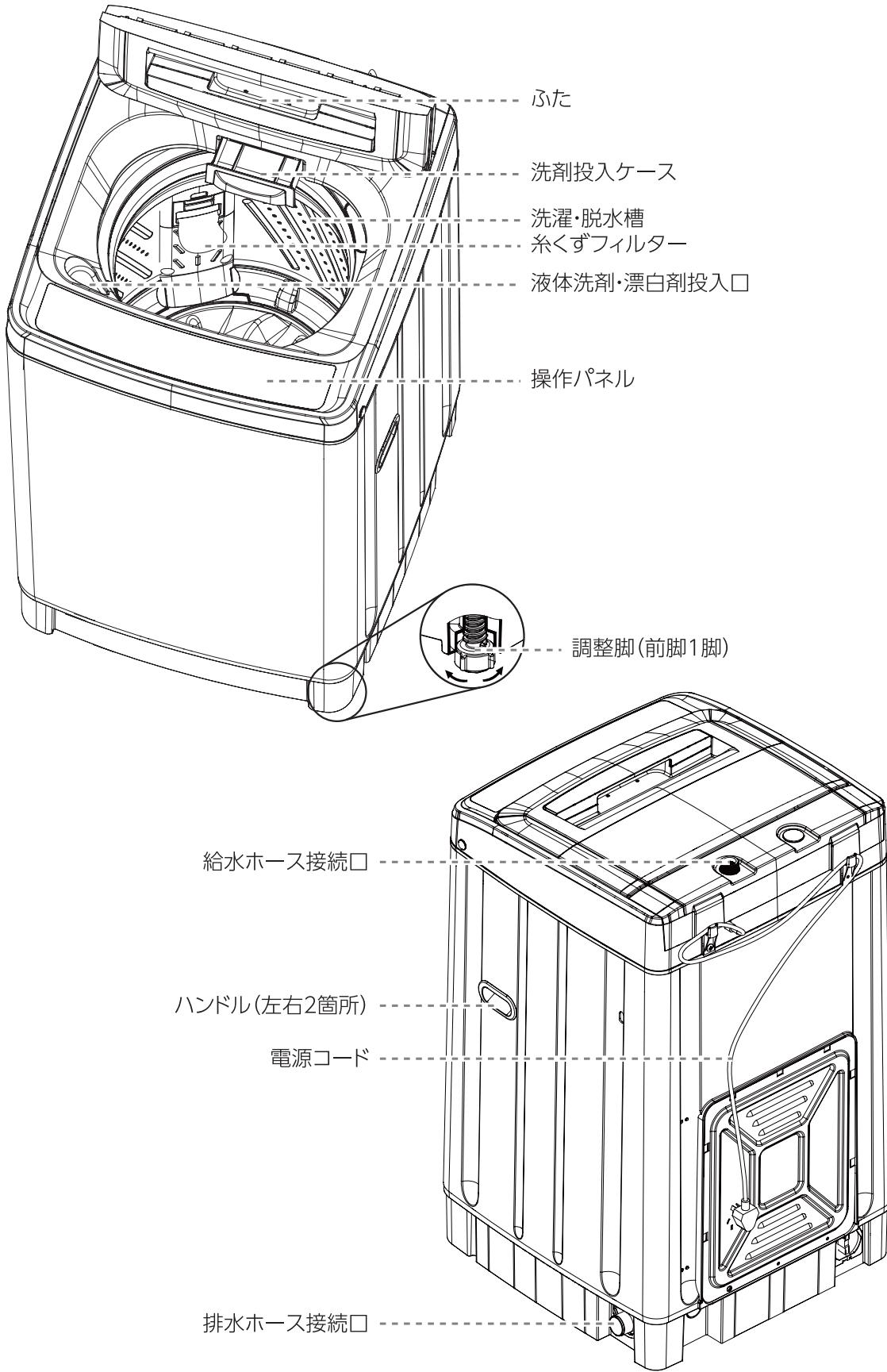
使用上のお願い

- ・操作部付近に、磁石など磁気を帯びたものを近付けない。(誤動作の原因)
- ・上に物を置かない。(振動による落下や誤動作の原因)
- ・決められた以上の水、洗剤などをいれない。(水漏れ、火災、感電の原因)
- ・コンセントの近くに設置してください。電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。
- ・よごれがひどいときは、布は水でうすめた中性洗剤にひたし、よく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- ・化学ぞうきんは、その注意書にしたがってください。
- ・ご使用後は、必ずお手入れをし、清潔に保ってください。
- ・水をかけたりしないでください。感電やショート、漏電のおそれがあります。

各部の名称

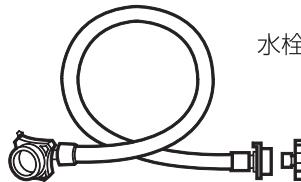
本体

各部の名称



各部の名称(つづき)

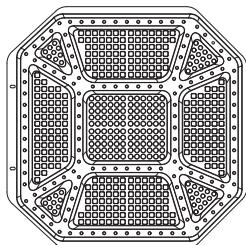
付属品



給水ホース(水栓つぎて一体式)×1 長さ約1.2m



排水ホース×1 長さ約1.1m



底部カバー×1



底部カバー取付ネジ×2



ホースクリップ×1



取扱説明書(保証書付き)×1



据付説明書×1

ご使用前の準備と確認

本体の確認

水栓つぎて/給水ホース

水漏れの原因

- 新しいものかオートストッパー付き
水栓ジョイントに取り替えていますか?
- 緩み・ぐらつき・傾きはありませんか?
- 給水ホースにねじれ・引っ張りなどはありませんか?



本体

異常振動の原因

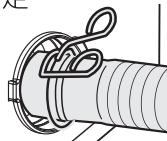
- ガタつきませんか?
- 水平ですか?



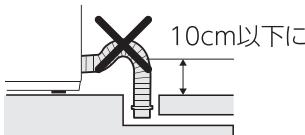
排水ホース

排水できなかつたり破れの原因

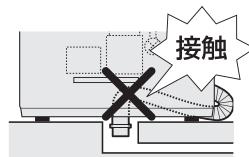
- 本体の接続部の奥まで
差し込んでいますか?
ホースクリップで固定
していますか?
【水漏れの原因】



- 持ち上げっていませんか?



- 押し込んでいませんか?



洗濯物の確認

洗濯も風乾燥もできないもの

例

- 衣類の取扱表示のないもの
- 芯地が多く、形くずれしやすい衣類
ネクタイ、ブレザー、ジャケット、コート、スーツなど
- 著しい収縮や変色、表面変化を起こすおそれのある素材
レーヨン、キュプラ、絹および混紡品など
- 形くずれや表面変化を起こすおそれのある生地
強撚糸使用の生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど
- 毛だれを起こす起毛製品
ベルベットなど
- ウレタン(スポンジ類)の入ったもの
- 座布団、クッション、枕など
- 表面の凹凸などが消えやすいもの
防しわ加工品、エンボス加工品など
- ふとん、電気毛布、カーペット、カーペットカバー
※洗える電気毛布などは、その取扱説明書に従ってください。
- 色落ちしやすいもの
- 皮革製品、毛皮、皮革装飾をほどこしたもの
- 和服、和装小物など
- 防水性の衣類

風乾燥できないもの

例

- 毛布【傷みや毛倒れの原因】
- ウール製品【傷みや毛が抜ける原因】
- のりづけした衣類【槽内がのりで汚れる原因】
乾燥後スプレーのりなどで仕上げます。
- 「平干し」や「ドライ」絵表示のあるもの
- 装飾品を使用したもの
- タイツ、レース、装飾の多いもの【型崩れの原因】
- 「タンブラー乾燥はおさけください」表示のあるもの

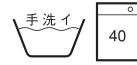
ご使用前の準備と確認(つづき)

ご使用前の準備と確認

洗濯物の準備

洗う前に

- ・衣類の取扱表示を確認
- ・しみやよごれのひどい部分汚れは、繊維の種類や、しみの内容に応じた方法で処理
- ・初めて洗う衣類は、色落ちや色移りについて確認
色落ちしやすいものは、分けて洗う。



衣類・洗濯・脱水槽・パルセーター・糸くずフィルターの傷付きを防ぐために

- ・ひもは結び、ボタンは留め、ファスナーは閉じる
- ・金属製のボタンや装飾品の付いたものは、裏返しにするか洗濯ネットに入れる
- ・毛玉や糸くず、羽毛立ちが気になる衣類は裏返しにする
- ・硬貨・ヘアピン・カーテン金具などの金属片などは、必ず取り除く
- ・砂やどろはあらかじめ落とす
- ・洗濯量は、表示の7~8割にする
衣類はバランサーより上に出ないように押し込んでください。
【給水時浮き上がって水が飛散すると床が水浸しになったり、運転中槽からはみ出して傷付く原因】



・デリケートな衣類は、洗濯ネットに入れる

軽くかさばる衣類(フリース素材など)

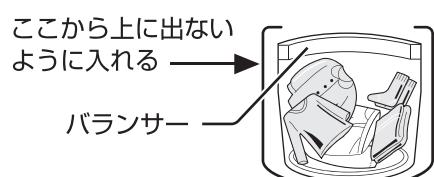
【運転中に飛び出し、衣類や製品を傷める原因】

ブラジャーは市販の専用ネットに入れる

【ワイヤーが飛び出し、異音や故障の原因】

入れる量は少なめにする

【洗い・すすぎ・脱水性能の低下や脱水中の片寄り、飛び出しの原因】



・ジーンズなどかさばる衣類や浮きやすいものは底に入れる

水に浮きやすい衣類

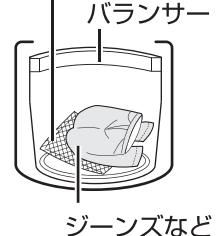
【ジャンパーなど表地や裏地が化繊100%のもの、フリースなど化繊100%または混紡のもの】



・毛布を洗濯するときは、必ず市販の毛布洗いネットを使う

・小物類(靴下やハンカチなど)は、市販の洗濯ネットに入れる

洗濯物が傷んだり、飛び出して本体のすき間に入り、故障の原因になります。



ご使用前の準備と確認(つづき)

操作部の見かた

数字表示部

- 運転中

残り時間と進行中の工程番号を交互に表示します。



残り時間

工程番号

- 水量



- コース



- エラー表示



電源ボタン

- 運転が終わると自動的に切れます。
- 電源を入れたまま放置すると、5分後に切れます。(オートパワーオフ)

コースボタン

- 洗濯物に合わせてコースを洗濯できます。
- 運転中に設定されたコースを表示できます。

コース番号の表示

01 標準	05 つけおき
02 毛布	06 洗い
03 おしゃれ着	07 脱水
04 時短	08 風乾燥

コース番号

コース番号	水量表示	残り時間	工程表示
チャイルドロック(点滅)	チャイルドロック(点滅)	チャイルドロック(点滅)	チャイルドロック(点滅)

水量

水量表示番号	9 - 42L	10 - 45L
	7 - 36L	8 - 39L
	5 - 30L	6 - 33L
	3 - 24L	4 - 27L
	1 - 18L	2 - 21L

水量

AA つけおき
bb 洗い
cc すすぎ
dd 脱水

工程表示番号

水量番号の表示

水量ボタン

- 水量は自動的に決まります。
- 好みの水量も設定できます。(10段階)
- 運転中に設定された水量を表示できます。

スタート・一時停止ボタン

- すすぎ、脱水時にふたを開けたいときなどに使用できます。

ご使用前の準備と確認(つづき)

コースの紹介

表示番号 コース	洗濯量 の上限	自動運転内容				
		洗い	すすぎ	脱水	所要時間の 目安 ^{*1}	水量
01 標準	5kg	19~24分	17~24分	5~7分	44~50分	39~45L ^{*3}
02 毛布	2.5kg	20~24分	30~32分	6~8分	58~62分	30L ^{*2}
03 おしゃれ着	5kg	5分	16~19分	4~6分	27~28分	30L ^{*2}
04 時短	2kg	4~5分	6~7分	4分	14~15分	21L
05 つけおき	5kg	つけおき 50~54分	35~37分	6~7分	95~97分	30L ^{*2}
08 風乾燥	2kg	風乾燥 38~40分			38~40分	

*1 給水量が15L/分の場合の目安時間。給・排水事情により長くなります。

*2 水量が決まっています。必要に応じて変更してください。18~45Lの範囲で設定の変更が可能です。

*3 パルセーターが回転し、布量を計測します。必要に応じて変更してください。18~45Lの範囲で設定の変更が可能です。

洗濯量はJIS(日本工業規格)に規定の布地によるものです。								
ワイシャツ (混紡約200g)		長袖アンダーシャツ (綿約150g)		スリップ (混紡約150g)		くつ下 (混紡約50g)		バスタオル (綿約300g)
ブラウス (混紡約200g)		パジャマ(上下) (綿約500g)		ブリーフ (綿約50g)		タオル (綿約70g)		シーツ (綿約500g)

ご使用前の準備と確認(つづき)

洗剤類の入れ方

洗剤投入ケースに入れる

粉末洗剤

表示を目安に量って入れる。

- ・カップの大きさや使用量は、メーカーによって異なります。水に溶けやすいものをお使いください。

粉末漂白剤

表示を目安に量って入れる。

- ・使用量・使い方は、容器の表示をご覧ください。

液体洗剤・漂白剤投入口に入れる

液体洗剤

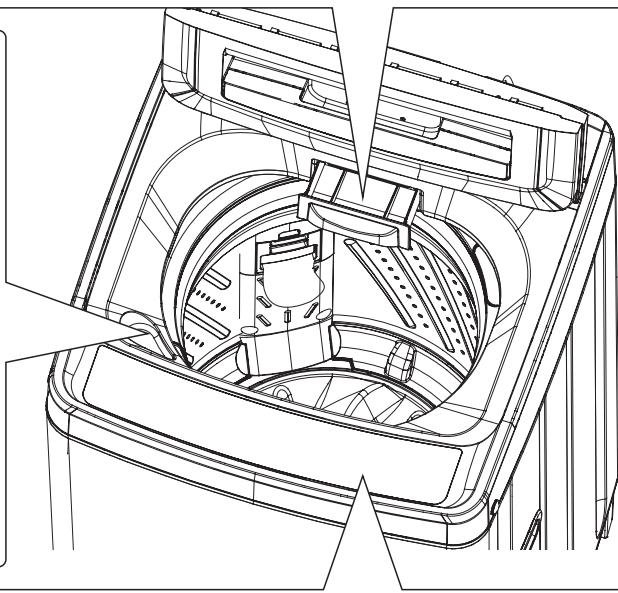
表示を目安に量って入れる。

- ・粘り気が強い洗剤はあらかじめ約500mLのぬるま湯に溶かしてから入れます。

液体漂白剤

使用量・使い方は、容器の表示をご覧ください。

- ・少しづつ流し込みます。
- ・原液が衣類にかかるないようご注意ください。
- ・塩素系は色落ち・変色のおそれがあります



槽に直接入れる

柔軟剤

表示水量を目安に量って入れる

- ・最終すすぎの際に一時停止して入れてください。
- ・正しく量って入れた後、必ずふたを閉め、運転を再開してください。
- ・入れたまま12時間以上放置したり低温のときは固まることがあります。
- ・脱水中に一時停止すると、柔軟剤の投入時期が早まり有効にはたらきません。

粉石けん・液体石けん

表示水量を目安に量って入れる

- ・合成洗剤と比較して洗濯物に残りやすいため、十分にすすぐ。
【黄ばみやにおいの原因】
 - ・入れ過ぎたり低温の水に直接入れない【石けんかすがたまる原因】
 - ・粉石けんはよく溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れる。
ぬるま湯(約30°C)に、かき回しながら少しづつ入れ、固まったり、粉が残らないようにする

ジェルボール型洗剤は、槽に直接入れてください

使用量・使い方は、容器の表示をご覧ください。

ご使用前の準備と確認(つづき)

洗剤・柔軟剤の使用量の目安

洗濯量の 目安	設定水量	合成洗剤			粉石けん	柔軟剤
		粉末洗剤	液体洗剤	液体 中性洗剤		
水30Lに対する量						
		20g	10mL	20mL	40mL	36 g
5.0kg	45L	28g	14mL	28mL	56mL	48g
3.5kg	36L	25g	12mL	24mL	48mL	43g
2.0kg	27L	18g	9mL	18mL	36mL	32g
0.5kg	18L	12g	6mL	12mL	24mL	22g
						7mL
						10mL
						14mL
						8mL
						12mL
						9mL
						6mL
						4mL
						6mL

※容器の表示をご確認ください。

表に記載のない使用量については容器の表示に従ってください。

使用方法

洗濯する

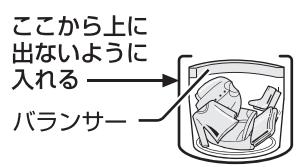
標準 / 時短 / つけおきコース

準備 蛇口を開けて、洗濯物を入れる



お願い

ジーンズなどのかさばるものや浮きやすいものは、底の方に入れてください。また、全体がバランサーより上に出ないように押し込んでください。運転中に洗濯物が飛び出し、本体や洗濯物が傷む原因になります。



小物類(靴下やハンカチなど)は、市販の洗濯ネットに入れてください。洗濯物が傷んだり、飛び出して本体のすき間に入り、故障の原因になります。

1 電源を入れ、コースを選ぶ



コースを選ぶ

電源を入れる

01 標準	05 つけおき
02 毛布	06 洗い
03 おしゃれ着	07 脱水
04 時短	08 風乾燥



*コースごとで設定水量が決まっています。「コースの紹介」(P.12)の水量を参照してください。



お好みの水量にする時は

コースを選択後、水量ボタンで設定してください。
※「04時短」コースは、水量を変更できません。
※再度コースを選ぶと、設定水量はリセットされます。

2 スタート・一時停止ボタンを押す



給水が始まります。

※「標準」コースはパルセーターが回転し、39～45Lの範囲で水量を自動設定します。
※水量を変更する場合、「一時停止」ボタンを押してから「水量」ボタンでお好みの水量に設定し、「スタート」ボタンで再開してください。

3 洗剤類を入れる (P.14) 参照

4 ふたを閉める

※ふたを閉めないと、洗いの動作開始時にブザーが鳴り、運転が止まります。
ふたを閉めてから、「スタート・一時停止」ボタンを押すと運転が再開します。



柔軟剤を入れる時は

最終すぎ前に、「スタート・一時停止」ボタンを押してから、ふたを開けて、柔軟剤を入れてください。 (P.14)

5 運転終了

終了の音が鳴ったら、衣類を取り出してください。

使用方法(つづき)

使用方法

デリケートな衣類を洗う

おしゃれ着コース

衣類の確認



水につけてもこすったりしなければ
洗えるもの



おしゃれ着やデリケートな衣類

- ・ウール、カシミヤなどのセーター
- ・スカート・スラックス・ブラウスなど

※この絵記号でも「洗濯も風乾燥もできないもの」(P.9)
に該当すると洗えません。



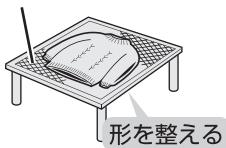
「洗濯も風乾燥もできないもの」に記載
のもの
(P.9)

お洗濯後

陰干しする

●セーター

市販の平干しネット



●ブラウスなど伸びにくいもの



形を整える

●毛足が長いもの

振りながら形を整えて干す。

アイロンをかける

●衣類の絵表示にしたがう。

●てかりの出やすいもの、刺繍・ビーズの付いたものは
当て布をする。



もし縮んでしまったら

●ウール・麻などの縮みや
すい繊維でもある程度
伸ばせます。アイロンを
浮かせた状態で、スチー
ムをあてる。



1 電源を入れ、コースを選ぶ

※コースごとで設定水量が決まっています。「コースの紹介」(P.12)の水量を参照してください。



電源を入れる



「03 おしゃれ着」コースを
選択



お好みの水量にする時は

コースを選択後、水量ボタンで
設定してください。

※再度コースを選ぶと、設定水量は
リセットされます。

2 スタート・一時停止ボタンを押す



給水が始まります。

3 洗剤類を入れる (P.14) 参照

- ・液体中性洗剤をご使用ください。
衣類に直接かからないようにご注意ください。
- ・ジェルボール型洗剤は使用しないでください。
【衣類が傷む原因】

4 ふたを閉める

5 運転終了

終了の音が鳴ったら、衣類を取り出してください。

- ・素材により浮きやすいものがあります。
給水後に一時停止して、上から押さえて十分に液
を含ませて沈めます。
- ・水温は30°C以下でお使いください。【ウール・綿
など動物繊維の縮み・変形の原因】

使用方法(つづき)

使用方法

毛布を洗う

毛布コース

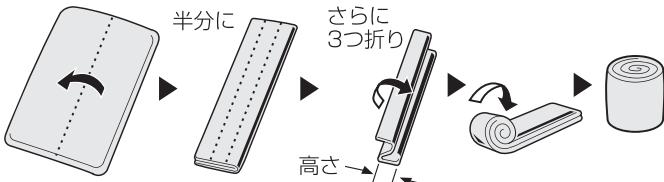
毛布の確認と準備

洗える毛布

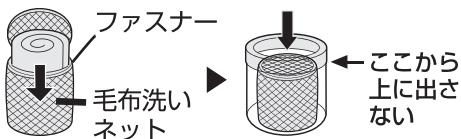
- ・または表示のあるもの
- ・アクリルなど、合成繊維100%のもの
- ・シングルサイズ

ネットに入れる

- ・6つ折りにしてから巻き込む。(高さを水面以下に)



- ・ネットに入れて槽に押し込む。



1 電源を入れ、コースを選ぶ



電源を入れる



[02 毛布]コースを選択



お好みの水量にする時は
コースを選択後、水量ボタンで
設定してください。
※再度コースを選ぶと、設定水量は
リセットされます。

2 スタート・一時停止ボタンを押す



給水が始まります。

3 洗剤類を入れる (P.14) 参照

※粉末洗剤は、あらかじめぬるま湯(約30°C、5L)に溶かしてから、槽に直接入れてください。

4 ふたを閉める

5 運転終了

終了の音が鳴ったら、衣類を取り出してください。

お願い

- ・少量(1.5kg以下)の場合は、標準コースで洗濯してください。
毛布コースは水流が強いため、水量を減らしても水が飛び散るおそれがあります。
- ・電気毛布には、洗濯できないものがあります。
電気毛布の説明書をご確認ください。

使用方法(つづき)

使用方法

風乾燥する

衣類の確認

1 電源を入れ、コースを選ぶ



電源を入れる



「08 風乾燥」コースを選択

2 ふたを閉め、スタート・一時停止ボタンを押す

ふたを閉める



スタート・一時停止ボタンを押す

3 運転終了

終了の音が鳴ったら、衣類を取り出してください。

個別に洗濯する

洗いだけしたいとき

洗濯槽のクリーナーを使用する際などにもお使いください。

1 電源を入れ、コースを選ぶ



電源を入れる



「06 洗い」コースを選択

水量は30Lに自動設定されます。必要に応じて水量を変更してください。



お好みの水量にする時は
コースを選択後、水量ボタンで
設定してください。
※再度コースを選ぶと、設定水量は
リセットされます。

2 ふたを閉め、スタート・一時停止ボタンを押す

ふたを閉める



スタート・一時停止ボタンを
押す

3 洗剤類を入れる (P.14)参照

4 運転終了

終了の音が鳴ったら、衣類を取り出してください。

使用方法(つづき)

使用方法

個別に洗濯する

脱水だけしたいとき

追加の脱水をしたい場合などにもお使いください。

1 電源を入れ、コースを選ぶ



電源を入れる



「07 脱水」コースを選択

2 ふたを閉め、スタート・一時停止ボタンを押す

ふたを閉める



スタート・一時停止ボタンを
押す

3 運転終了

終了の音が鳴ったら、衣類を取り出してください。

設定を変更する

チャイルドロックを設定する

動作中にボタン操作が出来なくなるよう、設定できます。

設定の仕方

コースボタンを押しながら、水量ボタンを2秒ほど押し続ける。

音が鳴ったら設定完了。



解除の仕方

コースボタンを押しながら、水量ボタンを2秒ほど押し続ける。

音が鳴ったら解除完了。

使用方法(つづき)

お手入れの仕方

糸くずフィルター

はずして掃除する【目詰まりすると糸くずが取れにくくなる原因】

はずしかた

フィルターケースのつまみの上部を押し下げてフィルターケースをはずす。
フィルター内の糸くずなどのゴミを取り取る。



洗濯・脱水槽

よく絞ったやわらかい布で拭く

※さびに気付いたら市販のステンレス用(台所用)洗剤で拭き取る。

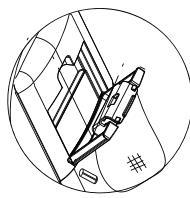
金属たわしなどは使わないでください。洗濯・脱水槽が傷付いて、さびやすくなります。

※槽の内側に白い線(洗剤部分と水中の成分が結合したもの)が付くことがあります。放置するとこびり付くことがあります。

・のりづけした衣類を脱水したあとは、水量「45L」を選んで運転し、槽ののりを落とす。

取り付けかた

下部を穴に差し込んでからパチッと音がするまで上部を押し込む。



長期使用製品安全表示制度に基づく 本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体におこなっています。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



【設計上の標準使用期間】7年
設計上の標準使用期間を超えてお使い
いただいた場合は、経年劣化による発火・
けがなどの事故に至るおそれがあります。

標準的な使用条件 JIS C 9921-4 による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20°C
	湿度	65%
負荷条件	負荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03~1MPa
	給湯・給水温度	20±15°C
使用時間 および 回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は無償保証期間とは異なります。一般的な故障を保証するものではありません。

経年劣化とは

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理を依頼されるときは

- 1 「故障かなと思ったら」(P.24、25)やエラー表示(P.26)などを調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてください。
- 3 お買い上げの販売店、又は当社へご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・輸送料などで構成されています。

技術料:修理・調整・点検などの料金です。

部品代:修理に使用した部品および補助材料の代金です。

輸送料:修理対象の製品の輸送料金です。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、電気洗濯機の補修用性能部品を製品の製造打切後、7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するため必要な部品です。

部品について

- 環境への配慮のため、修理に際して再生部品・代替え部品を使用する場合があります。

保証書(別添)

- 保証書は「お買あげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取って下さい。保証書は、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間:お買あげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。消耗品は保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

理容院や美容院・寮・病院など、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合や、薬品が付着した衣類を洗濯や乾燥する場合には、短期間で部品の交換が必要なることがあります。この場合は、保証期間の対象になりませんので、原則として有料修理となります。お買あげの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをおすすめします。

廃却時にご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法ではお客様がご使用済みの電気洗濯機を廃棄される場合は収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

保証書

- 保証期間中に万一、故障が発生した場合は、弊社お客様相談窓口へ保証書を添えてお問い合わせください。
●保証書は再発行いたしませんので、紛失などないよう大切に保管してください。
●保証書は保証規定に基づき、本製品に対して保証を行うことを目的としており、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
●保証書は日本国内でのみ有効です。

保証規定

1. 保証対象

- ・保証期間内に取扱説明書および本体ラベル等に従った正常な使用で故障した場合に無償で交換、修理させていただきます。
- ・消耗品及び付属品は保証の対象外になります。

2. 保証期間であっても以下の場合には保証の対象外になります。

- イ) 保証書に記入漏れのある場合
- ロ) 使用上の誤り（取扱説明書に反した使用）による故障、損傷
- ハ) お取扱いの不注意（落下、衝撃、機器内部に水、異物などが流入など）、手入れの不備（かび、腐食、変色、ちり、ほこりなど）、長期使用での消耗による故障、破損
- 二) 火災、地震、水害、落雷などの天災や天変地異、ガス害や塩害などの公害や異常電圧などによる故障、損傷
- ホ) 分解、改造、弊社以外での修理による故障、損傷
- ヘ) 一般家庭用途以外での用途（業務用の過度な連続使用など）、環境（温度、湿度、振動など）による故障、損傷
- ト) 自然磨耗及び自然劣化により消耗部分が損耗し取り替えが必要な場合
- チ) その他、保証が認められない事由が発覚した場合

免責事項

- ・弊社が関与しない修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、ご送付の際の送料や諸経費はお客様のご負担となります。
- ・本製品の故障に起因する損失や、直接・間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

●保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様相談窓口までお問い合わせください。

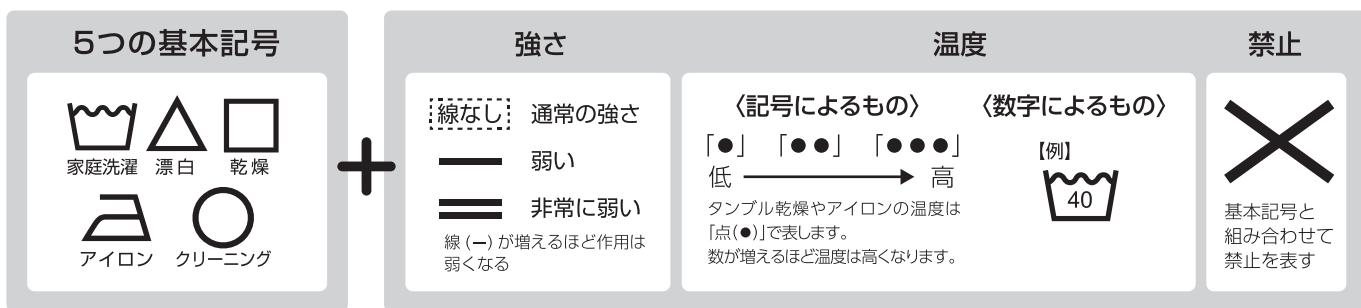
お買い上げ年月日		保証期間
年　月　日		お買い上げから 1年間
商品名	全自動洗濯機 5kg	
型 名	AS-WM50WT-100/AS-WM50DG-100	
お 名 前	フリガナ 〒 TEL () -	
ご 住 所		
お 買 い 上 げ 店		

困った時は

仕上がりが気になるとき

下の説明をお読みのうえ、「取扱表示」に従って洗濯してください

新しい「取扱表示」の構成



こんなときは	お調べください
洗濯物がよごれたり、シミが付く	<ul style="list-style-type: none">粉石けんや液体石けんを使うと、洗濯・脱水槽がよごれやすく、洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付いたままになり、それがはがれて洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。柔軟仕上剤が部分的に付いてシミになることがあります。同量の水に溶かして使用してください。
洗濯物に洗剤が付いている (糸くずフィルターに残る)	<ul style="list-style-type: none">水温が低い(10°C以下)と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚くかたいものは、洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。 洗剤残りが気になるときは、ふろの残り湯を利用したり、注水すすぎにするなどしてください。
洗濯物が黄ばむ (鉄さびを多く含んだ水が出る)	<ul style="list-style-type: none">断水した後は、水がきれいになってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると、洗濯物が黄ばむことがあります。白い洗濯物に鉄さびが付いたときは、市販の還元型漂白剤(ハイドロハイターなど)をお使いください。色柄物のときは使用できません。
洗濯物が傷む	<ul style="list-style-type: none">デリケートな衣類は、洗濯ネットに入れてください。水に浮きやすいフリースなどの衣類やベッドパッドなどは、洗濯ネットに入れてください。(ベッドパッドなどの大物は、毛布洗いネットの使用をおすすめします)毛羽立ちは、生地の摩擦によって起こります。気になるときは洗濯物を裏返しにしたり、洗濯ネットに入れて洗濯してください。

困った時は(つづき)

故障かなと思ったら

こんなときは	お調べください	参照ページ
電源・洗い・脱水	電源がすぐに切れない 電源が入らない	• 電源を入れ直したいときはランプがすべて消えてから、操作してください。
	洗いやすすぎの途中や 終わりにパルセーター が小刻みに動く	• 洗濯物の片寄りを防いだり、ほぐしたりしています。
	運転が止まったように 見える	• おしゃれ着コースではやさしく洗うため、運転が止まって見えることがあります。 • つけおき洗いコースでは、つけおきの工程で動作を数分間止める ことを繰り返します。
	脱水の初め低速回転が 続く 何度も脱水を繰り返す	• 高速回転の前にバランスを整えています。
	脱水中に給水してすす ぎに変わる	• 洗濯物の片寄りや多量の泡の発生を検知し、自動修正している ためです。(このまま運転を続けてください)
	洗濯物の量に対する水 量が合っていない	• 自動設定の水量は、設定範囲が決まっています。 • 化纖などが多いと軽く、ぬれたものが入っていると重いと判断し 水量を設定しています。 水量が合っていないときは洗濯物の量に合わせて調節してください。
	脱水・風乾燥コースをス タートするとしばらく動 かない	• 排水動作から始まります。内部の水が排水されたことを検知して から脱水動作を開始します。
	最終すすぎの水がにご っている 洗濯終了後、洗濯・脱水 槽に白い線が付く	• にごりの原因は、洗剤そのものではなく粉末洗剤の成分(ゼオライ ト)です。洗濯後、ゼオライトと水の成分が結合し、槽に白い 線が付くことがあります。お手入れしてください。
ほとんど絞れない すすぐない	• 泡が多量に発生すると、内部で抵抗になり脱水回転が妨げられる ため、絞れなかったり、すすぐなくなることがあります。 〈泡発生の原因〉例 • 洗剤の入れ過ぎ(正しく量る) • 排水ホースの設置不良(適切に設置する)	P.20

困った時は(つづき)

故障かなと思ったら

こんなときは	お調べください	参照ページ
ふた	<p>運転中のふたの開けかたは?</p> <p>• で一時停止する。(5~15秒後回転が止まります)その後ふたを開けてください。</p> <p>ふたを閉めてから「スタート・一時停止」ボタンを押して、運転を再開させてください。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> すすぎや脱水、風乾燥中にふたを開けても動作が停止しない 運転が終わっているのに回転している <p>回転中は危険ですので、絶対に手を入れないでください。ただちに使用を中止し、修理を依頼してください。</p>	
振動・音	水道管や給水弁で音がする	<ul style="list-style-type: none"> 水圧が高い場合、音がすることがあります。 蛇口を絞って調節してください。
	異常な音がする 振動が大きい	<ul style="list-style-type: none"> がたつき、傾きはありませんか。(据え付け状態を確認) 排水ホースは正しく処理していますか。
	排水や脱水が終わっているのに槽を動かすと水の音がする	<ul style="list-style-type: none"> 脱水時のバランスをとるための液の音です。
	脱水のはじめに音がする (「パチッパチッ」音)	<ul style="list-style-type: none"> 脱水の水が槽に当たって発生する音です。 ジッパーなど固いものが槽に当たる場合も音が発生します。 (洗濯物を裏返しにするか、洗濯ネットをお使いください)
その他	室内の照明が一瞬暗くなることがある	<ul style="list-style-type: none"> ご家庭のコンセント回路によっては、モーター始動時に一瞬電圧が低下します。(専用のコンセント回路のご使用をおすすめします)
	ラジオ、テレビに雑音が入ったり、映像が乱れることがある	<ul style="list-style-type: none"> ラジオ、テレビからできるだけ離してください。
	床に脚の跡がつく	<ul style="list-style-type: none"> 塩化ビニールの床に設置している場合、床材の成分でゴム製の脚の色が移ることがあります。 市販の洗濯機用トレーのご使用をおすすめします。

困った時は

困った時は(つづき)

エラー表示

警告音と共に、点滅させながら、以下の表示でお知らせします。

表示・お知らせ内容		お調べください	原因を取り除いた後の処置
E1	排水できない	<ul style="list-style-type: none"> 排水口が詰まっていますか。 排水ホースがつぶれていますか。排水位置が10cm以上あつたり排水ホースを3m以上に延長していませんか。 排水ホースの先がふさがっていますか。 	ふたを一度開けて、閉める
E2	ふたが開いている	<ul style="list-style-type: none"> ふたをきっちり閉めていますか。 	ふたを閉める 運転を再開させる場合は、ふたを閉めた後に「スタート・一時停止」ボタンを押してください
E3	脱水できない	<ul style="list-style-type: none"> 本体が傾いていますか。 洗濯物がはみだしかけていませんか。洗濯物が片寄っていますか。(特にジーンズや厚手の衣類などは片寄りやすい。) 	ふたを閉める
E4	給水できない	<ul style="list-style-type: none"> 蛇口を開けましたか。水圧が低くありませんか。 断水していませんか。蛇口が凍結していませんか。 給水弁用フィルターが詰まっていますか。 	ふたを一度開けて、閉める
E6	給水が止まらない	<ul style="list-style-type: none"> 電源を切り、再度電源を入れ直し、排水してから洗濯を続けてください。 再度同じ表示をするときは故障のおそれがありますので、電源プラグを抜き、すぐに点検修理を依頼してください。 	—
E7	給水・排水異常	<ul style="list-style-type: none"> 電源を切り、再度電源を入れ直し、排水してください。 故障のおそれがありますので、電源プラグを抜き、すぐに点検修理を依頼してください。 	—
E9	メモリー不良	<ul style="list-style-type: none"> 電源を切り、電源プラグを抜き、すぐに点検修理を依頼してください。 	—

*上記原因を取り除いて再度同じ表示をする時は故障のおそれがありますので、電源プラグを抜き、すぐに点検、修理を依頼してください

困った時は(つづき)

長期ご使用の場合は
商品の点検を!

愛情点検



こんな症状はありませんか?

- ときどき回転しないときがある
- 脱水回転中、ふたのロックがかからない
- 洗濯・脱水槽がとまりにくい
- 水漏れする(ホース、水槽、水栓つぎてなど)
- こげくさいにおいがする
- 運転中に異常な音や振動がある
- さわるとビリビリ電気を感じる
- 電源コード、プラグが異常に熱い
- その他の異常や故障がある

事故防止のため使
用を中止し、電源プ
ラグをコンセントか
ら抜き、当社へご連
絡ください。

困
つ
た
時
は

仕様

商品名	全自動洗濯機 5kg
種類	全自動電気洗濯機
型名	AS-WM50WT-100/AS-WM50DG-100
本体色	ホワイト/ダークグレー
外形寸法	W515xD535xH860mm
質量	約26kg
定格電圧	AC100V～
定格周波数	50/60Hz
消費電力	400W(50/60Hz)
標準洗濯容量	5.0kg
標準脱水容量	5.0kg
洗濯コース	標準、毛布、時短、おしゃれ着、つけおき
乾燥コース	風乾燥
標準水量	35L
標準使用水量	114L
動作音	洗净時:約60dB、脱水時:約68dB
水道水圧	0.03～0.85MPa
電源コード長	約1.6m
主要材質	ABS樹脂、ステンレス
使用環境	周囲温度:5-35°C、周囲湿度:20-80%RH(結露なきこと)
付属品	給水ホース(水栓つぎて一体式)×1、排水ホース×1、ホースクリップ×1、底部カバー×1、底部カバー取り付けねじ×2、取扱説明書(保証書付き)×1、据付説明書×1
製造国	中国

※製品の仕様、およびデザインは改良のため予告なしに変更することがあります。

※パッケージやHP等に掲載されている画像は印刷やモニタの設定上、実物とは多少異なる場合があります。また、説明用のイラストはイメージです。

※製品の仕様は日本国内専用です。

※正しく安全にお使い頂くために、取扱説明書を必ずお読みください。

Memo

お客様相談窓口

お電話でのご相談



03-3573-0703

受付時間 10:00~17:00(月~金)

※弊社営業日(土日祝日を除く)

お問い合わせフォーム



<https://a-stage.force.com/astage/s/>

株式会社A-Stage

[本 社] 〒105-0004 東京都港区新橋1丁目9番5号 KDX新橋駅前ビル 3F

[商品管理センター] 〒273-0017 千葉県船橋市西浦3-8-1 船橋西浦物流A棟 2F